

レヲ食へハ能小水ヲ截ルト記セシモ同シトイ
フコレニ据レハ惟口腹ノ為ノミニアラス野山
ノ僧侶糲ノ油ヲ食テ寒氣ヲ避ルトイフモ亦其
類ナルヘシ
三十三所巡禮ノ事其原始詳ナラス千載集前大
僧正覺忠三十三所ノ觀音拜ニ奉テシトテ所々
廻リ侍リケル時美濃ノ谷汲ニテ油ノ落ルヲ見
テ世ヲ照ス佛ノシルシ有ケレハ夕灯モ消又
ナリケリ此次ニ穴太ノ觀音ニテヨメル歌アリ
拾芥抄三十三所ノ觀音ヲ載テ六角堂ニ起リ竹

生嶋ニ止ル今ノ一番紀州那智ノ如意輪ヨリ三
十三番濃州谷汲ノ華嚴寺ト定メタルハイツノ
頃ニヤ西國巡禮ト稱シ其次第ニ据レハ東國ノ
人ノ所為ナルヘシ所唱ノ詠歌ヲ花山法皇ノ御
製トイフハ傳十リトイフ法皇御順禮熊野書
寫等ノ御幸ハ各其記アリ後拾遺以下ノ歌書ニ
モ見ヘ夕リ新拾遺花山院修行セサセ玉ヒケル
時粉川ノ觀音ニテ昔ヨリ風ニ知ラレ又灯火ノ
光ニ晴ル後ノ世ノ暗ナト其一十牛
淨土宗ニ定ル芝山檀林所化學問ノ次第名目頌